

テーマ

『創りだそう！こどもの未来を拓く、良質な乳幼児期の教育を
届けよう！こどもと共に生きるよろこびを』

第 68 回北海道私立幼稚園教育研究大会

第 38 回（一社）全日私幼連北海道地区私立幼稚園教育研究大会併催

開催日：令和 8 年 7 月 29 日（水）

会 場：ホテル札幌ガーデンパレス

（北海道札幌市中央区北 1 条西 6 丁目）

主催 公益社団法人北海道私立幼稚園協会



大会長挨拶



第68回北海道私立幼稚園教育研究大会全体会を第38回（一社）全日私幼連北海道地区教育研究大会と併せ、本年度も関係諸団体及び皆様のご協力により札幌市にて開催いたします。

2025年、日本で生まれた子どもは70万5,809人です。過去最小を10年連続で更新し、国の中位推計より17年も早いペースで少子化が進行しています。合計特殊出生率（全国）も1.15（2024年確定値）と、過去最低です。政府は年3.6兆円規模のこども未来戦略を推進し、2026年4月からは子ども・子育て支援金制度も本格的に稼働するなど各種施策を講じておりますが、現状、政府や研究機関の想定を上回るスピードで少子化は進行し続けています。

北海道においても例外ではなく、2025年出生数の速報値では2万2,663人でした。2025年合計特殊出生率（推定値）は全国平均1.15のところ1.13という過去最低水準を記録する見込みです。

こうした課題解決に向けて、北海道では「北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例」を制定するとともに、令和5年（2023年）に発足したこども家庭庁が目指す「こどもがまんなか社会」の実現に向けて、令和7年度から11年度までを期間とする北海道独自の「北海道こども計画」を策定・実施しています。

この計画では、「こどもがまんなか社会の実現」を目指し、「こども・若者が個人として尊重され、自分らしく幸せに成長できる地域社会の実現」を基本目標と定めており、北海道の出生率を全国平均の1.20まで引き上げることが目標としています。

子どもを生み育てやすい環境を整えることは、社会全体で取り組むべき課題です。心身ともに健やかに成長し、互いの多様性を認め合い自立することで社会に貢献できる人材を輩出できるよう地域社会と相互連携の下に取り組む必要があります。

こどもがまんなか社会が実現することは、こどもを生みたい、育てたいと考える個人の希望が叶うことにつながり、ひいては少子化・人口減少の流れを変え、未来を、人材を地域で育み、地域社会の持続可能性を高めることにもつながります。

近年、幼児教育・保育の現場では、「ウェルビーイング」という考え方が大切にされています。ウェルビーイングとは、子どもたち一人ひとりが安心して過ごし、自分らしく遊び、学び、人とつながりながら心豊かに育っていくこと、そして同時に、保育に携わる私たち自身も、やりがいや喜びを感じながら保育に向き合える状態を意味しています。子どもたちの笑顔や「やってみたい」という意欲は、安心できる環境と、温かなまなざしの中で育まれます。そのためには、保育者同士が支え合い、学び合いながら、共に成長していくことが欠かせません。

少子化や社会環境の変化、人々の価値観の多様化など、私たちを取り巻く状況が大きく変化しているからこそ、生涯にわたる人間形成の土台となる幼児教育・保育の重要性はますます高まっております。子どもたち一人ひとりの健やかな成長と幸せのために、私たちはこれからも力を合わせ、深く多様な学びにより幼児教育・保育の質を一層高め、北海道の幼児教育のさらなる充実と発展に努めてまいりたいと存じます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、本日までご参加の皆様方のご健勝、ご活躍、そして各園のますますのご発展を心より祈念申し上げ、挨拶といたします。

令和8年6月

第68回北海道私立幼稚園教育研究大会 大会長 近藤 宏

第 68 回北海道私立幼稚園教育研究大会（全体会）開催要項
第 38 回（一社）全日私幼連北海道地区私立幼稚園教育研究大会併催

テーマ：創りだそう！こどもの未来を拓く、良質な乳幼児期の教育を
届けよう！こどもと共に生きるよろこびを

- 〔 主 催 〕 公益社団法人北海道私立幼稚園協会
〔 開催日 〕 令和 8 年 7 月 29 日（水）
〔 会 場 〕 ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北 1 条西 6 丁目）
〔 参加対象 〕 北海道内の私立幼稚園・認定こども園等の教職員
〔 定 員 〕 会場参集：定員 500 名（オンデマンド定員なし）

- ※ 申し込みは先着順といたします。
※ 定員に達し次第受付を終了いたします。

2. 一部、オンデマンド配信実施

※研修会当日のライブ配信はありません。

〔 日 程 〕

9:10	9:40	10:15	10:30	12:00	13:30	15:30
受付	開会式	休憩	基調講演	移動・休憩	分科会	

〔 分科会 〕

- 第 1 分科会：「人権」 （会場定員：120 名）オンデマンド有
第 2 分科会：「特別支援」 （会場定員：100 名）オンデマンド有
第 3 分科会：「乳幼児」 （会場定員：120 名）オンデマンド有
第 4 分科会：「実技・わらべうた」 （会場定員：80 名）オンデマンド有
第 5 分科会：「自然・遊び」 （会場定員：80 名）オンデマンド無

- ※分科会会場は当日資料にてご案内いたします。
※分科会定員は申込状況により変動する場合があります。

《 全体会 》

【 開会式 】 9:40～10:15

1. 開会のことば
2. 主催者挨拶
3. 永年勤続者表彰（全日私幼連・北私幼）
4. 祝辞
5. 幼稚園讃歌斉唱
6. 大会趣旨説明

マネジメント
該当有

オンデマンド
配信有

研修俯瞰図番号
B1

【基調講演】10:30~12:00

『共生社会の創生

～園における子どもと保育者のウェルビーイングを考える～』

講師：神戸大学 国際人間科学部子ども教育学科 教授

北野 幸子 先生

[講師プロフィール]



- ◆学歴 1993年：神戸大学教育学部幼児教育科卒業
1995年：ミネソタ大学特別研究員
1998年：広島大学大学院教育学研究科博士課程後期 幼児学専攻、単位取得満期退学
2001年：博士（教育学）、広島大学論文博士
- ◆職歴 広島国際大学、福岡教育大学を経て、現在、神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻 教授

- ◆役職等：
文部科学省第13期中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会幼児教育ワーキンググループ委員
環太平洋乳幼児教育学会理事（2004～現在、役員：2018～現在、副会長：2021～2024、会長：2024～現在）
日本乳幼児教育学会理事（2015～現在、常任理事：2021～現在）
日本保育学会理事（2016～現在）
国立教育政策研究所幼児教育研究センター所外研究員（2015～現在）
公益社団法人兵庫県保育協会理事（2016～現在）、公益社団法人全国私立保育連盟理事（2021～現在）
特定非営利活動法人全国認定こども園協会 アドバイザリーボード 構成員（2021～現在）
Economist Intelligence Unit (2012), *Starting Well. Benchmarking early education across the world. A report from the Economist Intelligence Unit.* 調査協力者（2012）
UNICEF Innocenti Research Center Report Card 8. 拡大諮問委員（2007.2～2008.12）
- ◆専門分野：乳幼児教育学、保育学、保育領域の専門性 他 多数
- ◆主著書：
世界と日本の保育を学ぼう—多文化共生社会の乳幼児教育（2026）わかば社（共編著）
地域発・実践現場から考えるこれからの保育—質の維持・向上を目指して（2021）わかば社（単著）
Revisiting Paulo Freire's Pedagogy of the Oppressed: Issues and Challenges in Early Childhood Education（2020）Routledge 他 多数
- ◆主論文
園と保護者の連携における互惠性を考える～ベルギーフランダースにおける家庭との連携事例を中心に～
チャイルドサイエンス Vol.22 pp.9-14（2021）（共著）
オンライン化時代におけるICTを活用した家庭と園の連携・協働 *教育と医学* 2021 7・8月号 pp.52-59（2021） 他 多数

[講演概要]

現在、こどもまんなか社会の実現のため、誕生からのすべての子どものウェルビーイングがめざされています。保育者は、乳幼児教育独自の専門性を発揮しつつ、個別最適化教育を目指し、子どもの権利を擁護し、その育ちと学びを支えています。それは自己犠牲のもとにあるのではなく、保育者のやりがいや、自己実現、自己成長、喜びにつながるものであるべきと考えます。本研修では、子どもと保育者のウェルビーイングについて、共に考えたいと思います。

マネジメント
該当無

オンデマンド
配信有

研修俯瞰図番号
A1

【分科会】 13:30～15:30

第1分科会：人権

『保育における人権を考える』

講師：神戸大学 国際人間科学部子ども教育学科 教授

北野 幸子 先生

[講師プロフィール]



- ◆学歴 1993年：神戸大学教育学部幼児教育科卒業
1995年：ミネソタ大学特別研究員
1998年：広島大学大学院教育学研究科博士課程後期 幼児学専攻、単位取得満期退学
2001年：博士（教育学）、広島大学論文博士
- ◆職歴 広島国際大学、福岡教育大学を経て、現在、神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻 教授

- ◆役職等：
文部科学省第13期中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会幼児教育ワーキンググループ委員
環太平洋乳幼児教育学会理事（2004～現在、役員：2018～現在、副会長：2021～2024、会長：2024～現在）
日本乳幼児教育学会理事（2015～現在、常任理事：2021～現在）
日本保育学会理事（2016～現在）
国立教育政策研究所幼児教育研究センター所外研究員（2015～現在）
公益社団法人兵庫県保育協会理事（2016～現在）、公益社団法人全国私立保育連盟理事（2021～現在）
特定非営利活動法人全国認定こども園協会 アドバイザリーボード 構成員（2021～現在）
Economist Intelligence Unit (2012), *Starting Well. Benchmarking early education across the world. A report from the Economist Intelligence Unit.* 調査協力者（2012）
UNICEF Innocenti Research Center Report Card 8. 拡大諮問委員（2007.2～2008.12）
- ◆専門分野：乳幼児教育学、保育学、保育領域の専門性 他 多数
- ◆主著書：
世界と日本の保育を学ぼう—多文化共生社会の乳幼児教育（2026）わかば社（共編著）
地域発・実践現場から考えるこれからの保育—質の維持・向上を目指して（2021）わかば社（単著）
Revisiting Paulo Freire's Pedagogy of the Oppressed: Issues and Challenges in Early Childhood Education（2020）Routledge 他 多数
- ◆主論文
園と保護者の連携における互惠性を考える～ベルギーフランダースにおける家庭との連携事例を中心に～
チャイルドサイエンス Vol.22 pp.9-14（2021）（共著）
オンライン化時代におけるICTを活用した家庭と園の連携・協働 教育と医学 2021 7・8月号 pp.52-59（2021） 他 多数

[講演概要]

保育者は子どもの権利を擁護し、その育ちと学びを支えています。各種調査によると保育専門職は他の次世代育成の専門職と比較しても、子どもの権利条約への理解が深いことが明らかになっています。本研修では、人格形成の基礎を培う幼児期にこそ、自分が大切にされている存在であることや、優しさに包まれているといった実感、自己肯定感の醸成、偏見や先入観をすりこまない保育の実践の在り方について、共に学びたいと思います。

マネジメント
該当無

オンデマンド
配信有

研修俯瞰図番号
D1

【分科会】 13:30～15:30

第2分科会：特別支援

『幼稚園の先生のためのティーチャーズ・トレーニング
—子どもの「困った行動」を減らし、クラス運営が楽になる手法を学ぼう！』

講師：北海道教育大学釧路校 准教授 田中 雅子 先生

〔講師プロフィール〕



田中雅子（たなか まさこ）

北海道教育大学釧路校准教授。

元東京都立特別支援学校特別支援教育コーディネーター。

2022年4月から現職。公認心理師、特別支援教育士スーパーバイザー（S.E.N.S-SV）、臨床発達心理士、学校心理士、ホワイトボード・ミーティング®認定講師。

認定ワークショップデザイナー 特別支援教育コーディネーターの次世代育成や特別支援学校のセンター的機能が主な研究テーマ。ファシリテーションを学ぶ場として、教職員等を対象とした学習会（対面・オンライン）を企画運営している。

〔講演概要〕

「突然、お友達を噛む」「急に園庭から飛び出す」など、子どもの「困った行動」を減らしたい、と日々、悩んでいませんか。行動を3つに分ける、ほめる、無視する、指示するという4つのステップで子どもに対応することで「困った行動」を減らせる、それが「ティーチャーズ・トレーニング」です。先生方がすぐに実践できるよう、研修では演習も取り入れます。ご一緒に「ティーチャーズ・トレーニング」の手法を学びましょう！

マネジメント
該当無

オンデマンド
配信有

研修俯瞰図番号
D4

【分科会】 13：30～15：30

第3分科会：乳幼児

『乳幼児におけるウェルビーイングとは？』

講師：北海道文教大学 人間科学部 こども発達学科 准教授

小林 美花 先生

〔 講師プロフィール 〕



- ・北海道文教大学人間科学部こども発達学科 准教授
- ・東京福祉大学大学院社会福祉学研究科児童学専攻修士課程修了（児童学）
- ・社会福祉法人乳児保育園勤務後、保育者養成に携わり 20 年目
- ・専門は保育学、1 歳児の遊びと保育者の関わり

（主な著書）

- ・新・保育の計画と評価（共著）2023 教育情報出版
- ・保育内容「人間関係」（共著）2024 ミネルヴァ書房
- ・新・保育シリーズ2 乳児保育（共著）2025 学術図書出版
- ・？<ハテナ>から考える乳児保育 I・II（共著）2026 教育情報出版

〔講演概要〕

「はじめの 100 か月の育ちビジョン」では、身体的・精神的・社会的（バイオサイコソーシャル）な面で幸せな状態をウェルビーイングとしています。乳児保育において身体的・精神的に幸せな状態を考えると、まずは基本的な生活習慣の安定と、身近な大人との愛着の形成が考えられると思います。では、社会的に幸せな状態とはどのようなことでしょうか？環境の充実？遊びの重要性？乳児期の挑戦とは？など、事例を通して乳児保育で大切にしたいことを確認できる時間にしたいと思います。

マネジメント
該当無

オンデマンド
配信有

研修俯瞰図番号
B3

【分科会】 13:30～15:30

第4分科会：実技・わらべうた

『子どもと響き合うわらべうた』

講師：北翔大学 教育文化学部 教育学科 准教授

伏見 千悦子 先生

[講師プロフィール]



国立音楽大学卒業。

Dalcroze School of Music (New York) 卒業。

ダルクローズ・リトミック国際ライセンス取得。

現在、北翔大学教育文化学部教育学科准教授。

北海道教育大学旭川校非常勤講師

札幌学院大学非常勤講師

三草会札幌看護専門学校非常勤講師

保育者養成校にて音楽表現に関わる科目を担当

光塩学園女子短期大学、札幌国際大学短期大学部

〈役職等〉

全国大学音楽教育学会理事

全国大学音楽教育学会北海道地区学会副会長

北海道幼稚園教諭養成校協会理事

北海道幼児教育連絡協議会 就職委員会担当理事

北海道幼児教育推進協議会 幼小連携・接続推進部会委員

〈主な著書〉

著書：「保育者をめざす人の保育内容『言葉』第二版」共著（みらい）

「楽しく遊べる子どもの音楽表現」共著（大学図書出版）

「明日へ歌い継ぐ 日本の子どもの歌—唱歌童謡140年の歩み—」共著（音楽之友社）

[講演概要]

わらべうたは、先人から子どもたちへ歌い継がれてきた日本の伝統文化です。無理のない音域や言葉のリズムにより、日本語の抑揚が自然に身につきます。手をつないだり歩いたりしながら、拍やフレーズを体感し、呼吸を合わせることで他者を感じる力も育ちます。デジタル化が進む現代だからこそ、こうした生身のふれあいを大切にしたい保育について、改めて考えてみませんか。

マネジメント
該当無

オンデマンド
配信無

研修俯瞰図番号
B3

【分科会】 13：30～15：30

第5分科会：自然・遊び

『自然遊びと保育者の感性』

講師：北翔大学 教育分科学部 教育学科 幼児教育コース
准教授 岡 健吾 先生

〔 講師プロフィール 〕



1974年生まれ。札幌市にて育つ。
北海道教育大学大学院 教育学研究科 教科教育専攻 保健体育専修 修了
修士（教育学）
東京農工大学 大学院 後期博士課程 連合農学研究科 農林共生社会科学
専攻 修了 博士（農学）
専門分野：保育内容（環境/健康）・自然教育・アイヌ文化学習
公益財団法人 日本幼少年体育協会 学術委員（2014～）
北海道保育協議会 保育士等キャリアアップ研修「身体を使った遊び」講
師（2018～）
北海道教育庁幼児教育推進センター 幼児教育初任保育者研修「体を動か
す遊びの指導」講師（2024～）
子どもと自然学会 理事（2024～）
日本環境教育学会 北海道支部 副支部長/事務局長補佐（2025～）

室内で簡単な自然遊びの実技も行ないますので、簡易的に動きやすい服装・靴でご参加ください。

〔 講 演 概 要 〕

子どもたちにとって「自然遊び」は自分が生きている生活世界や伝統文化、自然や生命のふしぎを体感することができる絶好の機会です。ここでは、保育内容としての「自然遊び」がもつ意味の整理をするとともに、子どもたちにとって「自然遊び」が「なぜ大切な体験になるのか」を考えます。

また、その実践に際して保育者が備えておきたい感性を踏まえながら、基礎的な実践例と概要を紹介します。保育者は、自然の専門家ではありませんが、“子どもの個性を尊重し、寄り添い、受け入れて成長へと促す”子どもの専門家です。

その上で、子どもたちが生きる将来を見通して、「自然遊び」がもつ保育内容の役割と展望にもふれます。

《 各ブロック別教育研究大会のご案内 》

北海道私立幼稚園教育研究大会（全体会）の他に、5つのブロック教育研究大会が開催されます。日程等は次のとおりですが、希望される方は所属外のブロック大会にも参加できます。所属するブロックの教育研究大会の案内は、後日、各幼稚園に送付されますが、所属外ブロックの案内は送付されませんので、参加を希望される方は下記の各ブロック大会の申込先に直接確認してください。〔※日程順標記〕

1. 道央ブロック大会(三笠市) ※ 会場+オンデマンド配信実施予定

開催日：8月29日（土）

会場：各公開保育会場（11園を予定）・三笠市民会館（基調講演）

講師：三笠高校食物調理課 教員 斎田 雄司 氏

実行委員長：学校法人松田学園 幼保連携型認定こども園まつばの杜 園長 松田 武久

〔問い合わせ先〕-----

大会事務局：学校法人松本学園 認定こども園よいこのくに幼稚園

TEL：0126-22-1905 E-mail：mariko@yoikonokuni.com

〔受付期間〕※調整中

2. 道北ブロック大会(旭川市) ※ 会場のみ

開催日：9月5日（土）

会場：各公開保育会場（7園を予定）・大雪クリスタルホール（基調講演）

講師：絵本作家 長谷川 義史 氏

実行委員長：学校法人旭川報恩学園 みどり幼稚園 理事長・園長 小山 英明

〔問い合わせ先〕-----

大会事務局：学校法人旭川中央学園 幼稚園型認定こども園 旭川ふたば幼稚園

TEL：0166-33-6608 E-Mail：info@a-futaba.ed.jp

〔受付期間〕令和8年7月12日（日）～8月12日（水）

3. 札幌ブロック大会(札幌市) ※ 会場のみ

開催日：10月2日（金）、3日（土）

会場：各公開保育会場（30園を予定）・カナモトホール（基調講演）

講師：十文字学園女子大学 人間生活学部 教授 上垣内 伸子 氏

実行委員長：学校法人札幌豊学園 認定こども園札幌ゆたか幼稚園 理事長・園長 丸谷 雄輔

〔問い合わせ先〕-----

大会事務局：一般社団法人札幌市私立幼稚園連合会 事務局

TEL：011-671-3590 FAX：011-671-3591

E-Mail：info@s-youchien.or.jp

〔受付期間〕※調整中

4. 道東ブロック大会（釧路市）※ オンデマンド併用

開催日：10月3日（土）

会場：公開保育会場（7園）・コーチャンフォー釧路文化ホール（基調講演）

講師：井桁 容子 氏、鈴木翼+ロケットくれよんコラボ

実行委員長：学校法人文香学園 かすみ幼稚園 園長 大嶋 春香

[問い合わせ先]-----

大会事務局：学校法人英進学園 認定こども園昭和スポーツ幼稚園

TEL：0154-51-9493 E-Mail：s.sport-kd358@cpost.plala.or.jp

[受付期間] ※調整中

5. 道南ブロック大会（函館市）※ 配信なし（会場参加のみ）

開催日：10月24日（土）

会場：各公開保育会場（4園）・ホテル函館ロイヤルシーサイド（基調講演）

講師：玉川大学 教育学科 教授 田澤 里喜 氏

実行委員長：学校法人木村学園 認定こども園函館ひかり幼稚園 学園長 木村 一雄

[問い合わせ先]-----

大会事務局：学校法人函館龍谷学園 認定こども園龍谷幼稚園

TEL：0138-823-0274 Mail：275paruma@gmail.com

[受付期間] ※調整中

以上

教研大会（全体会）参加申込要領

〔参加費〕 会場・オンデマンド配信ともに参加者1名につき **2,200円**

【本年度の参加費について】

本年度の参加費は1名につき2,200円となっておりますが、このうち200円を子ども食堂への寄付に使わせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【子ども食堂への寄付について（趣旨とお願い）】

「子ども食堂」は経済的理由や家庭の事情によって、栄養のある食事をとることができない子どもたちや保護者を支援するための社会活動として行われています。食事は無料もしくは安価で提供されていますが、その運営は必ずしも順調ではなく、奉仕と支援の輪によって何とか支えられている状況です。さらに現在、コロナ禍の影響や物価上昇などの理由から、より厳しい状況となっています。

北私幼ではすべての子どもたちの健やかな成長を願い、社会貢献活動の一環として子ども食堂への寄付・支援を実施しています。会員園の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人北海道私立幼稚園協会 会長 近藤 宏

〔振込先〕 参加費は下記口座宛にお振込み下さい。

（振込口座） 北海道銀行道庁支店 普通預金 0688598
口座名義：公益社団法人北海道私立幼稚園協会

〔申込期間〕 **6月15日（月）11:00～7月6日（月）17:00まで**

※ 振込期限・キャンセルについては**7月7日（火）**までといたします。

- 体調不良等によるオンデマンドへの変更は当日10:30まで受け付けますので、必ず事務局までご連絡ください。
- 当日、会場での追加、分科会の変更は受付できません。マイページにて受講案内をご確認の上、ご参加ください。

【お申込みの際のご注意】

- 当日午後、2階基調講演会場を使用する分科会では、会場のレイアウト変更の都合上、基調講演終了後から30分程度使用できません。その間、4階会場を利用することができますが、席に限りがあります。（2階は変更終了後、会場にて昼食を取ることが可能です）
- 昼食、飲料などのゴミは各自お持ち帰りください。
- ゆたかなまナビから園で一括してお申し込みとなりますので、必ず事前にゆたかなまナビにて職員登録を行ってください。
- ゆたかなまナビからの申込方法は本資料をご確認下さい。
- オンデマンドをお申し込みの皆様については、研修会終了後、準備ができ次第配信される講義動画をご視聴いただき、ゆたかなまナビからのレポート提出を以て研修スタンプの発行が可能となります。